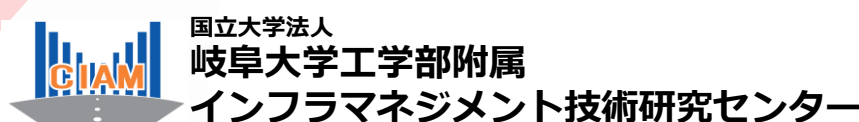


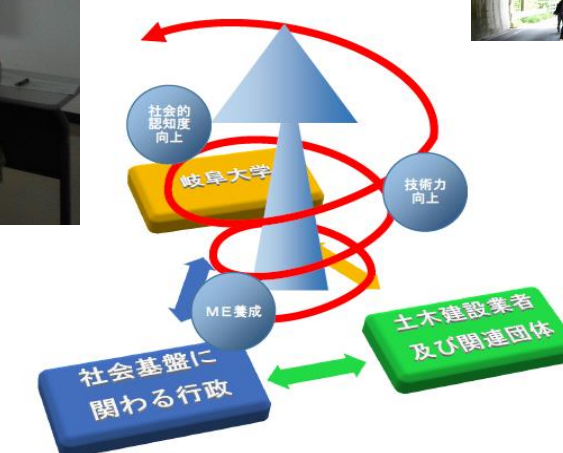
インフラを支える
活動

大学の連携によりメンテナンス技術者養成

インフラメンテナンスの技術者養成講座



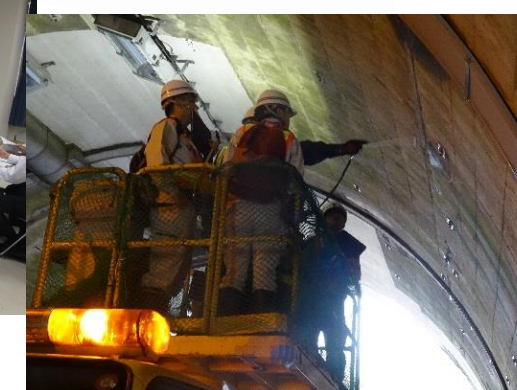
タブレットを用いた実習



橋梁点検トレーニング

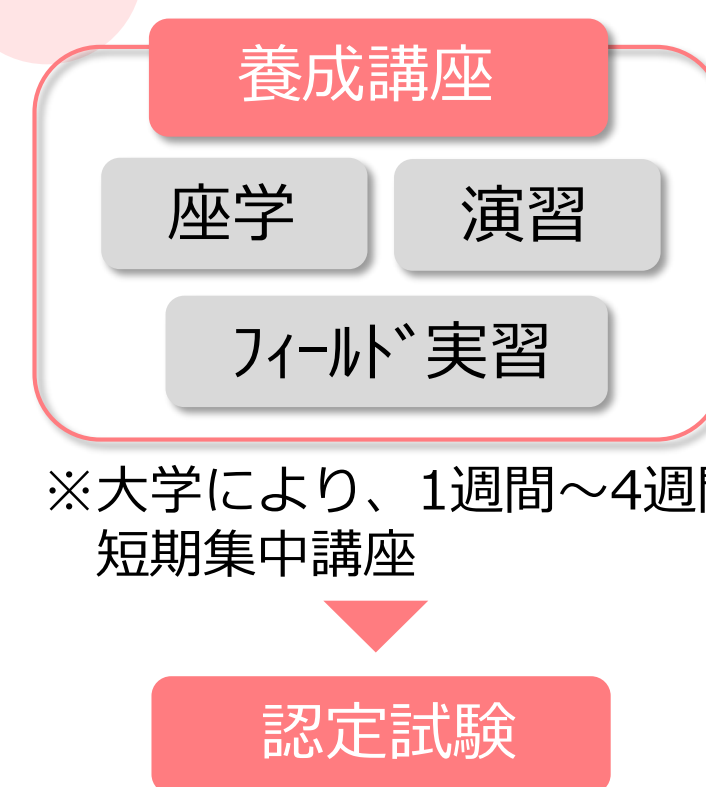


通報システム（スマホ）



- 産学官が連携し、行政と建設業界双方の技術力向上
- 毎日朝から夕方まで集中的な履修を経て、着実に専門的スキルアップ
- 各大学における平成27年末時点の受講者数は、累計1300名以上

仕組み概要



※大学により、1週間～4週間の短期集中講座

カリキュラム（岐阜大学の例）

- 16コマ＝1科目で、以下の5科目から構成
 - ・ 橋梁の設計・トンネル
 - ・ 橋梁の維持管理
 - ・ 地盤と斜面
 - ・ 土構造物と舗装・水道・河川構造物
 - ・ インフラマネジメント
- 1日4コマで20日間
- 座学、演習、フィールド実習などがバランス良く配置され、受講者の技術力と土木技術者の意識を向上させるカリキュラム
- 履修証明プログラムとして、修了者に対し法に基づく履修証明書を交付